DED ON BED

令和5年9月 No.100

(奇数月発行) ひまわりのたね 編集部

港区ボランディア·市民活動センター(港区社会福祉協議会内) 港区弁天2·15·1 TEL 06·6575.1212 FAX 06·6575.1025

今号©100号ですり、密慰・感謝いをしますり



ひまわりのたねができるまで



ボランティア情報紙を作成するのもボランティアです。 ボランティア活動のもと成り立っています♪

編集会議

現在、3名のボランティアさんと 社協職員1名の計4名で行っています。 ボランティアさんに伝わりやすいよう、 ボランティア目線でのご意見をもらい 反映しています。



校正~校了

このような活動にご興味ある方、 皆さんも活動に 参加してみませんか?

ポスティング

1件1件のお家に ボランティアさんが 配ってくれています。

皆さんのお手元にお届けり



ひまわりのたねが完成したら、 次に発送作業があります。 発送するための枚数を数えたり 封筒に入れて封をしたり、 こちらもボランティアさんと ともに活動しています。

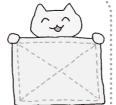


現在: 西区社会福祉協議会 地域支援担当係長 吉田さんからのコメント

この情報紙がきっかけ(種)となってボランティアセンターひまわりの輪が広がるように、 そんな願いを込めて編集会議で名付けられた「ひまわりのたね」。種をまき続けて 100 号! 皆の思いと行動力でしっかり根付いたのですね。 創刊 100 号おめでとうございます!

すべての申し込み・ 問合わせは 〒552-0007 港区弁天 2-15-1 港区社会福祉協議会、港区ボランティア・市民活動センター1階 fuku cafe TEL. 6575-1212 FAX. 6575-1025 メール: himawari@minatoku-shakyo.com

atto de anah



始まります♪

おしゃべりをしながら雑巾を縫う活動です。 できあがった雑巾は区内の施設などに寄付します。

●活動日時

毎月第1木曜日 13時30分から17時 出入りは自由です >

●活動場所

港区ボランティア・市民活動センター (ふくかふぇ)

持ち物





申し込みは不要です。お気軽にお立ち寄りください♪ 皆さんのご参加お待ちしております!

市岡日本語教室は港区で活動を始めて27年目を 迎える地域の日本語教室です。

外国人と日本語でのおしゃべりなどをとおして交流をしています。このたび、市岡日本語教室では新規ボランティア募集のための説明会を行います。金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日程 10月13日(金)新規ボランティア説明会 10月20日(金)新規ボランティア説明会 ※いずれかにご参加ください。

時間 いずれも19:00~20:30 その後、見学・体験を経てボランティアに 参加していただきます。日本語教室は 毎週金曜日の19:00~20:30に行います。

場所 港区民センター (港区弁天2-1-5) 地下鉄・JR「弁天町」徒歩7分

| 主催| 大阪市コミュニティ協会港区支部協議会 NPO法人市岡国際教育協会

問い合わせ先 080-3846-2581 メール/info@ichioka-nihongo.org 担当:札葉(ふだば)

音訳ボランティア養成講座 開催決定!



視覚障がいのある方のために

広報紙などを音訳(情報を音声化)するボランティア活動に参加しませんか?音訳した声は、港区役所のHPにアップされます! あなたの声で、視覚障がいのある方に情報を届けませんか?

全2回(1回2時間) 初心者向け講座

詳細に関しては、後日発表するので、 ご興味のある方はお問い合わせください♪

日時

- ①12月6日(水)
- ②12月13日(水)

講師

早川音訳グループ

場所

港区社会福祉協議会 2階

講座終了後は、音訳ボランティア しおかぜでの活動 参加お待ちしております♪

※申込制

共催:港区社会福祉協議会

音訳ボランティア しおかぜ

夏のボランティア体験 報告

7月28日~8月25日の期間に夏のボランティア体験が 実施されました!7団体の活動に、のべ58名の方が参加 してくださいました。最年少は7歳、最年長は78歳まで、 このボランティア体験を通して多世代が交流できる場となり ました♪ボランティアを始めるのに、決まりはありません。 ボランティアに興味を抱くところから、きっとボランティア 活動は始まっています。今後も皆さんぜひボランティア活動を一緒に活発にしていきましょう!





●●●●●● 雑記 ●●●●●●

6月頃、ボランティアさんから「ひまわりなのに何でひまわりがないの?」とひまわりの苗を8本いただく。植物を育てたことのない私は初めての挑戦。花壇ボランティアさんに相談し、いざ植えてみることに。悪天候もあり、あっという間に3本に…しかし諦めずに毎朝水をあげ続けていると、1本からつぼみの隙間に黄色いものが顔を

出していた。ひまわりを見たことはあっても自分で育てた経験はなく、黄色いものが見えた瞬間の感動は今までに感じたことのないものがあった。(岡)

